

所属・職・氏名	岩手大学大学院連合農学研究科 研究科長 生物生産科学専攻・教授・雑賀 優
シーズ名	道路法面用ペレニアルライグラス品種「クサボウシ」の育成
シーズの概要	牧草の一草種であるペレニアルライグラスは家畜の飼料用として牧草地に使われると共に、緑化・法面用としても利用される。緑化・法面の面積は年々増加し、管理に要する経費節減のために低生長性の品種が求められている。そこで、東北地方、北海道南部に適応する品種育成のために、耐寒性を持ち、極早生で初期生育が優れ、播種後早い時点で地面を被覆する特性を持った遺伝資源を探索し、ドイツアルプスと北上高地の高標高地から収集した個体を育種母材として選抜を重ね、「クサボウシ」を育成した。 ペレニアルライグラス「クサボウシ」の特性 ・出穂期は極早生で、フレンドに比較して 27 日早い。 ・小型の 2 倍体で、耐寒性が強いが雪腐れ菌核病にやや弱い。 ・初期生育が旺盛ですばやく地面を被覆する。 ・脱粒性が高いため裸地を埋め、雑草を入りにくくする。 
その他参考資料	岩手県飼料作物奨励品種採用 登録番号:岩手県畜第 2366 号, 登録年月日:平成 14 年 3 月 28 日
共同研究機関・企業	㈱飼料作物種子増殖研究所
特許(出願)番号	種苗法による品種登録 登録番号 10081 号、登録年月日 平成 14 年 3 月 25 日